

## 周南市地域自立支援協議会 第2回定例協議会会議録

1 場所 周南市文化会館

2 日時 平成23年3月24日 午後3時から午後4時45分

3 出席状況

出席委員

沖本会長、三好委員、高畠委員、田中委員、竹内委員、  
前崎委員、堀江委員、岡村委員、小林委員、藤井委員

事務局

障害福祉課長、外2名

相談支援会議議長、地域生活・教育の各専門部会長

傍聴者 無し

4 審議等経過及び結果

会長あいさつ

議事

1 相談支援会議及び専門部会の事業報告について

相談支援会議議長、地域生活・教育の各専門部会長が資料に沿って報告。

会長 質疑、意見等があれば、発言ください。

委員 地域生活部会で来年度の事業計画としている「資源マップ」とは、どのようなものか？

部会長 障害者の方が利用しやすい飲食店、美容院、歯医者等の情報を掲載したいと考えている。

委員 車イスで利用できるトイレの場所もよく分からない。国体で多くの人が周南市を訪れるだろうから、国体までにマップを作ることはできないか？

部会長 マップの作成にあたっては、身体障害者連合会や相談支援会議など様々な方々からの情報が必要と考えている。

市役所のホームページからダウンロードできるようなものとし、費用を抑えたいとも考えている。

委員 パソコンを使えない者もいるので、その点、配慮が必要である。

会長 障害も多様であり、マップを作成するのに考えなければならないことは

たくさんあるであろうが、まずはできるところから始めてみるのが大切  
だと思う。

## 2 来年度の障害福祉関係予算について

事務局が資料に沿って説明。

会長 質疑、意見等があれば、発言ください。

委員 児童福祉法の改正により平成24年度から児童デイサービス等の制度  
が大きく変わる。また、児童デイサービスや生活介護等の通所事業所が不  
足していると思う。施設整備をどう進めていくのか、市で検討していただ  
きたいし、またこの協議会の話題とすべきだと思う。

事務局 来年度は、平成24年度からの3年間に係る障害福祉計画を策定する。  
施設整備についての具体的な数値目標を設定し、実効性のある計画とした  
い。そのため、施設の不足状況に係るデータを示すように市長会や福祉事  
務所長会議を通じて県に働きかけてきた。

障害福祉計画は来年度のこの協議会の重要な議題なので、よろしくお願  
いしたい。

## 3 総合支援学校卒業生・在校生へのアンケートについて

地域自立支援協議会の部会に関する要領について

地域自立支援協議会定例協議会の委員の公募について

事務局が資料に沿って説明。

会長 質疑、意見等があれば、発言ください。

委員 アンケート結果はサービスの需要量を示すものであり、市域を越えて周  
南圏域に関わる事項なので、3市の課長会議で情報交換をすべきだと思う。  
また、他の2市でもこのようなサービスの需要を把握して欲しいと思う。

会長 総合支援学校卒業後のサービスの確保は重要な課題である。周南圏域3  
市での協議をお願いしたい。

以上、会議の経過を記載し、その内容に相違ないことを確認しここに署名する。

平成23年3月 日

周南市地域自立支援協議会 会長